



5/
9~12

役場庁舎等の集約化に向けて 集約化基本構想策定に係る町民説明会

庁舎等の集約化に向け、町民説明会が開催されました。

これは、湧別・上湧別の2庁舎などの集約を検討するため、町で策定した庁舎等集約化基本構想案を町民に説明したもので、延べ73人の町民が参加しました。

これまでの経緯や基本構想の概要などを説明したあと、意見交換が行われ、町民からたくさんの質問や意見が出されました。

今後は、出された意見を基に、庁舎等集約化基本構想を決定し、町民との検討協議が行われていきます。



文化センターTOM、文化センターさざ波、上湧別コミュニティセンター、芭露地区会館の4会場で開催

町としての考え方（庁舎等集約化を実施する経緯、規模、概算工事費、集約方法など）

「本庁・支所方式」への過程として、平成28年から分庁舎方式としてきたが、庁舎集約化に使える財政措置の期限が迫ってきており、町の負担を抑えることができるうちに集約化を実施するのが良いと判断した。

中湧別小学校跡地に保健福祉、育児支援、湧別高校生の活動支援、社会教育機能などを兼ね備えた「複合型防災拠点庁舎」として庁舎を新築整備するほか、中湧別小学校を改修することとした。

- 新築する庁舎の面積 3,500㎡
- 小学校改修面積 3,200㎡
- 概算工事費 39億8,750万円

◆中湧別小学校跡地 新築整備の選定理由

- ①公用車庫などの付随施設や駐車場が一体的に整備可能な十分な用地が確保できる。
- ②避難所など防災機能の一部、会議室や保健福祉センターなど、校舎を活用することにより、新築面積、整備費用などの削減が図られる。
- ③児童センター、公設塾、eスポーツスタジアム、木工・陶芸などのサークル活動拠点、子どもが体験しながら遊べるスペースなどとして、閉校後の校舎を有効活用できる。

5/
13

五鹿山で貴重な花を発見

フラワーウォッチングが開催されました

ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL（絹張洋史 代表）主催のフラワーウォッチングが開催されました。

これは、花の開花状況などを観察し、どのような植物が五鹿山に分布しているのかを調査するもので、昨年に引き続き、植物のスペシャリストである札幌市の環境調査会社FRSコーポレーション㈱の光用直子さんを講師に招き実施。絶滅危惧種の貴重な植物も確認でき、参加者は「普段は見落としてしまっていたが、専門家の解説を聞くことで価値があることが分かった。」と、新たな五鹿山の魅力を発見する機会となっていました。

五鹿山公園



一般の方が気軽に参加できるイベントとしてフラワーウォッチング2023～五鹿山の自然を知ろう・春編～を開催

5/
14

頑張るママの息抜きに

MAMA P Aが開催されました

子育てママを応援するイベント「MAMA P A」が開催されました。

これは、日々忙しく子育てをするママの息抜きや、子どもとパパや祖父母との交流ができるイベントを催そうと町内のお母さん方で組織する「MAMA P A実行委員会（片山恵世 代表）」が企画したもので、今回で4回目の開催となりました。

訪れた方は「今回もお目当てのお店があって、楽しかった。」と話すなど、楽しい時間を過ごせたようでした。

文化センターTOM



町内外から20店舗ほどが出店しました